

平成27年7月27日  
福祉保健局

**都有地活用による地域の福祉インフラ整備事業  
小規模多機能型居宅介護事業所等整備・運営事業者を決定！**  
～ 平成29年度開設予定 ～

東京都では、用地確保が困難な都市部における、小規模多機能型居宅介護事業所等の整備を促進しています。

その一環として、荒川区内の都有地について、低廉な価格で貸し付けて整備・運営する事業者を昨年10月に公募していましたが、このたびその事業者を決定したのでお知らせいたします。

- 1 借受者 医療法人財団 竹栄会
- 2 貸付予定地
  - ・ 所在地(地番) 東京都荒川区南千住三丁目121番2
  - ・ 敷地面積 約281㎡(契約締結時に確定)
- 3 提案概要 (施設規模等)
  - ・ 小規模多機能型居宅介護事業所 (登録定員25人・通い定員14人・宿泊定員4人)
  - ・ 認知症高齢者グループホーム(定員18人)
- 4 貸付期間 50年 (定期借地権設定契約)
- 5 選定方法 都有地等利用事業者選定審査会において、適格性を審査
- 6 応募状況 応募者数 3法人
- 7 今後の予定 施設整備費補助内示後、貸付契約を締結

**【問合せ先】**  
福祉保健局高齢社会対策部施設支援課  
電話：03-5320-4225(直通)

## 借受者の法人及び提案内容の概要

### (1) 法人の概要

法人名	医療法人財団 竹栄会
理事長	川間 公雄
所在地	東京都荒川区南千住三丁目9番3号
設立年月	平成11年2月
主な運営施設	介護老人保健施設 2施設 診療所 1施設 居宅介護支援事業所 2施設

### (2) 提案内容の概要(審査のポイント)

組織運営の適格性	○ 利用者及び地域とともに、住み慣れた地域に住み続けられる地域の仕組みづくりに貢献したいとして応募。その考え方は運営方針・基本理念に反映されている。
財政運営の安定性	○ 施設整備費のほかに、事業開始当初の運営資金が確保されている。 ○ 収益性、成長性、安定性など良好であり、財務状況等は健全である。
事業運営の確実性	○ 知識、経験豊富な職員チームを配置し、既に運営している介護老人保健施設との医療連携を図ることを計画している。 ○ 法令に基づく施設の最低基準その他の要件を満たしている。
事業計画の妥当性	○ 建設計画は、利用者の快適性、安全性を確保し、事業が適正に運営できる動線や構造が十分考慮された設計となっている。 ○ 意思確認が困難な利用者に対しても、継続的なモニタリングを繰り返すことで自己決定の可能性を検討し、また、地域住民の訪問により閉鎖的雰囲気になることを防ぐ等、常に人権を意識できる環境の整備と権利擁護支援策が考慮された計画となっている。
総評	○ 事業計画や過去の実績等から、適正・適格な事業者であり、長期にわたって安定した事業運営と質の高いサービス提供が期待できる。

### 「東京都長期ビジョン」事業

本件は、「東京都長期ビジョン」における、以下の都市戦略・政策指針に係る事業です。  
都市戦略5 「福祉先進都市の実現」  
政策指針12 「高齢者が地域で安心して暮らせる社会の実現」